

# 第26回 びんご多文化共生連続ワークショップ

日時：2025年9月27日(土) 13:30~16:00

場所：福山市立大学 小松安弘記念館 講義室 A・B

定員：70人 (定員を超えた場合は地元優先とさせていただきます。)

参加費：無料 (事前申込が必要です。) 申込締切：9月24日(水)

## 多言語環境で育つ子どもの言語の発達と習得 ～幼児期の子どもを中心に～

人と人とを結びつけ、感情や社会性を育み、文化や経験の継承をもたらす大切な媒体である「ことば」。

爆発的にことばを習得する乳幼児期の中でも幼児期に着目し、多言語の環境で生活する子どもがどのように母語と日本語を習得していくのか、彼らの発達段階に寄り添って私たちに何ができるのかを共に考えてみませんか。



講師：奥村安寿子さん

広島大学 人間社会科学部 日本語教育学プログラム 准教授

中学～高校時代をアメリカで過ごした経験から、言語の認知と発達に興味を持ち、基礎と臨床の両面から研究を進めている。北海道大学で教育学博士を取得、研究員等を経て2023年4月から現職。研究と併せて教育相談、心理アセスメント、学習指導なども行っている。BM子ども相談室相談員。公認心理師。

◆福山市立大学都市経営学部 牧田幸文教授  
テーマ「多文化の背景を持つ子どもたち～京都府での支援事例」

■申込方法：右のQRコードを読み取ると、申込みのページが表示されます。つぎのURLからでも、申込みのページにつながります。

<https://forms.gle/SD1gSDcmyG7WtQkD7>



共催：福山市立大学地域連携センター  
びんご多文化共生研究会  
びんご日本語多言語サポートセンター「びるど」

後援：中国新聞備後本社、エフエムふくやま

